

「こうすればグローバル人材が育つ」

フォーリン・プレスセンター理事長、赤阪 清隆
2019年8月4日、新潟教育会夏季大学講座

1、地球が狭くなった — グローバリゼーションの加速化

ヒト、モノ、サービス、資金の国境を越えた流れが急速化

- **情報通信手段の発達 (IT, インターネット, SNS)**
- **交通手段の発達**
- **貿易、投資、金融サービスの自由化**
- **中国経済の急成長**
- **他の途上国の高い経済成長**

グローバルな課題が激増

- 米イラン衝突
- 米中貿易紛争
- 北朝鮮の核開発問題
- トランプ大統領の「アメリカ・ファースト」
- ロシアのクリミア併合
- シリアの内戦
- 中東和平問題
- 気候変動
- 経済格差の広がり
- 難民問題
- 英国のEU離脱
- 軍拡競争（米、中距離核戦力全廃条約から離脱）



グローバルな成長目標:

持続可能な開発目標 Sustainable Development Goals (SDGs)

「将来の世代のニーズを満たす能力を損なわずに、現在の世界のニーズを満たせるような開発」

SDGs (持続可能な開発目標)

2015年9月の国連サミットで全会一致で採択。「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため、2030年を年限とする17の国際目標(その下に、169のターゲット、232の指標が決められている)。特徴は、以下の5つ。



- 普遍性** 先進国を含め、全ての国が行動
- 包摂性** 人間の安全保障の理念を反映し「誰一人取り残さない」
- 参画型** 全てのステークホルダーが役割を
- 統合性** 社会・経済・環境に統合的に取り組む
- 透明性** 定期的にフォローアップ

SDGsの実現のために日本が貢献できる分野

①あらゆる人々の活躍の推進

②健康・長寿の達成



③成長市場の創出，地域活性化，
科学技術イノベーション

④持続可能で強靱な国土と
質の高いインフラの整備

⑤省エネ・再エネ，気候変動対策，
循環型社会



⑥生物多様性，森林等海洋
の環境の保全



⑦平和と安全・安心社会の実現

⑧SDGs実施推進の体制と手段

2、日本の将来のためにも、世界で活躍する若者が求められている

「グローバル人材」とは(2012年グローバル人材育成推進会議)

- 語学力・コミュニケーション能力
- 主体性・積極性、チャレンジ精神、協調性・柔軟性、責任感・使命感
- 異文化に対する理解と日本人としてのアイデンティティー

(安倍総理、成長戦略スピーチ、2013年)

国際的な大競争時代にあって、求められているのは、「国際人材」です。今、必要なのは、「世界に勝てる若者」なのです。

(教育再生実行会議、2019年、技術の進展に応じた教育の革新、新時代に対応した高等学校改革について(第十一次提言))

世界では、人、物、情報が国境を越えて行き交うグローバル化が急激に進んでおり、様々な分野において世界の国々を巻き込んだ競争が激化しています。特に、Society5.0の基盤となるAI、IoTなどの技術の開発に関する国際的な競争は激しさを増していますが、我が国は、これらの分野における研究開発や専門人材の育成・確保の面で、最先端にある国々に比べ大きく立ち遅れています。

日本の製造業企業の海外事業展開



日本企業の世界進出

日本企業の海外現地法人企業数はアジアを中心に増加。

※アジア: 6,345社→15,234社
 北米: 2,596社→3,216社
 欧州: 2,147社→2,834社
 中南米: 738社→1,205社
 (2001年→2012年)

(出典) 経済産業省「海外事業活動基本調査」

※1 (海外生産高) / (国内生産高 + 海外生産高)

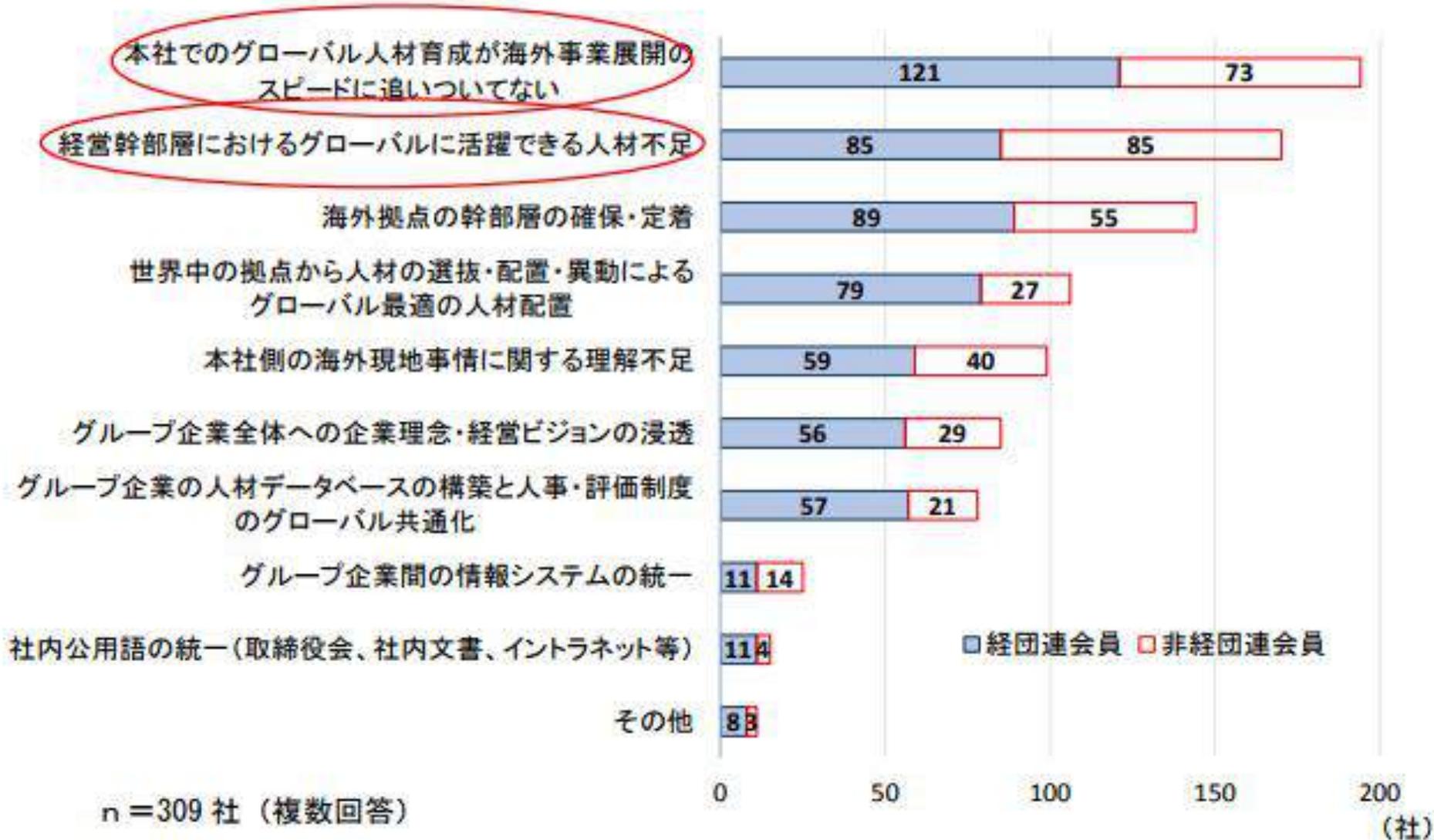
※2 (海外売上高) / (国内売上高 + 海外売上高)

※3 (海外事業の営業利益) / (国内事業の営業利益 + 海外事業の営業利益)

※4 各比率は、回答企業の申告値を単純平均したもの。

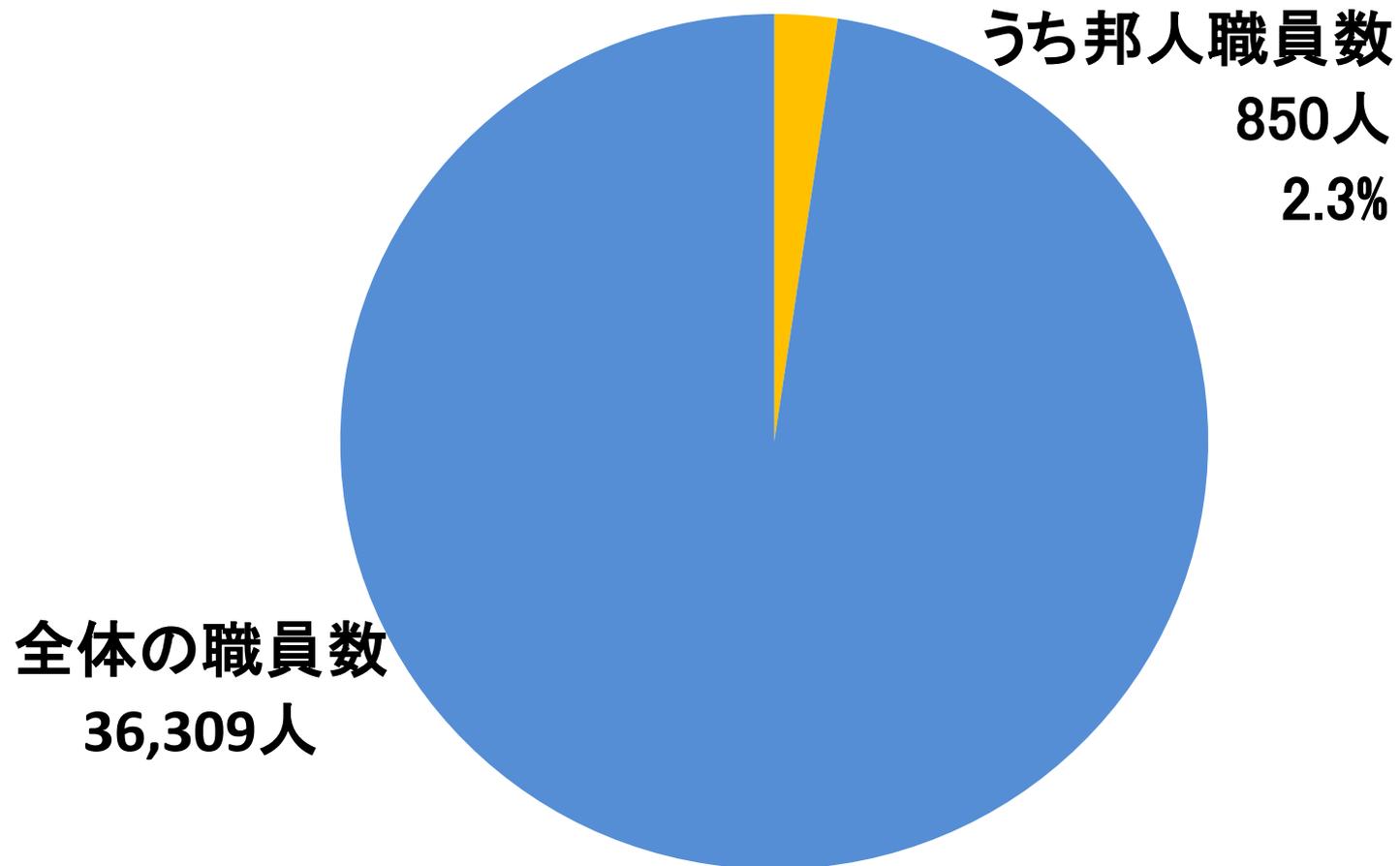
出典: わが国製造業企業の海外事業展開に関する調査報告 - 2017年度海外直接投資アンケート調査結果(第29回), 国際協力銀行

日本企業がグローバル経営を進める上での課題



国際機関で働く日本人職員が極端に少ない！

国際機関職員数(2017年12月末現在)

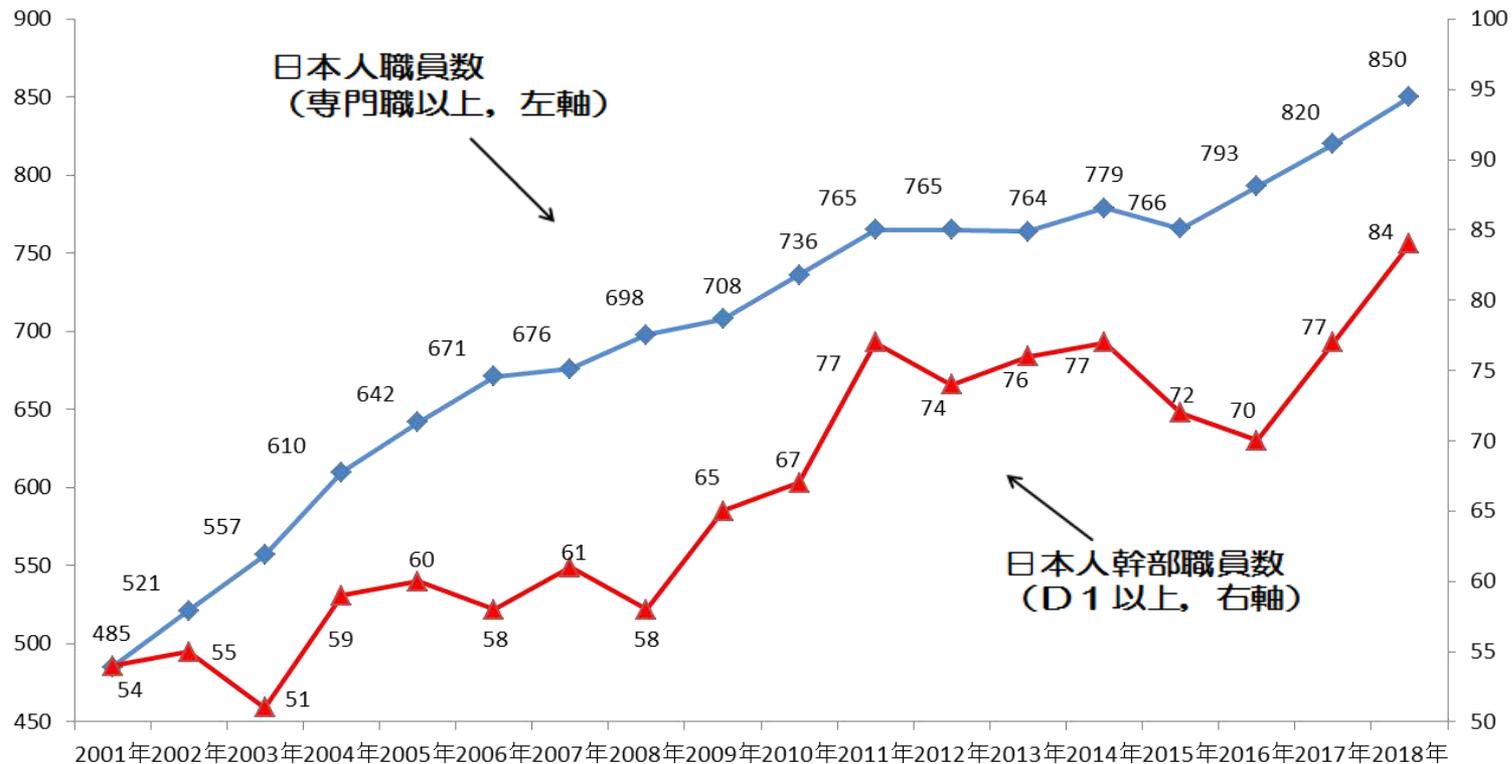


出典：国連集計、外務省調査

国連関係機関の日本人職員数(専門職以上)の推移

「未来投資戦略2017—Society 5.0の実現に向けた改革—」(平成29年6月9日)
中短期工程表「人材の育成・活用力の強化⑪」

「人材の発掘・育成(2025年までに国連関係機関の日本人職員を1,000人(現在約800人)にすることをめざし、国連広報を含めた広報活動の強化、日本人(特に女性)の就職・昇進支援、JPO(Junior Professional Officer)派遣制度の拡充、幹部候補となる中堅レベルの日本人の送り込み強化、国際機関経験者の外務省での積極的な登用・活用)」



(各年1月現在。2014年以降は前年12月31日現在。外務省調べ)

3、グローバルに働くことの魅力

- 仕事の充足感が得られる
- 人生に生きがいを見つける
- 多様な人々と接し視野が広がる
- 外向的、社交的になり、世界中に友達ができる
- 高い報酬が得られる
- 家族・同僚が誇りに思う



高い仕事の満足度

(国際機関人事センター・アンケート、回答数391人、2011年)

	質問	回答
1	現在の仕事に関する感想	満足 89.2% (非常に、ほぼ、ある程度満足の合計)
2	今後も国際機関で働き続けることを希望しますか？	希望する 76.5%
3	現在の仕事を後輩にも勧めたいと思いますか？	勧めたい 80.5%
4	あなたの最終学歴	修士号 59.7% 博士号 26.8%
5	現在業務上使用している言語	英語のみ 64.6% 英・仏 20.4%
6	業務を遂行する上で、どのような時に語学力の不足を感じますか？	文書作成 36.1% 講演・プレゼン 28.9%

比較的高い国際公務員の給与と待遇 (2019年1月現在の基本給)

Level		I	II	III
USG	Gross	198,315		
	Net	146,388		
ASG	Gross	179,948		
	Net	134,266		
D-2	Gross	143,813	*	*
	Net	110,169	112,360	114,552
D-1	Gross	128,707	131,457	134,210
	Net	99,595	101,520	103,447
P-5	Gross	110,869	113,209	115,550
	Net	87,108	88,746	90,385
P-4	Gross	90,970	93,050	95,129
	Net	72,637	74,218	75,798
P-3	Gross	74,649	76,574	78,499
	Net	60,233	61,696	63,159
P-2	Gross	57,661	59,383	61,103
	Net	47,322	48,631	49,938

基本給

に加えて

- 地域調整給
 - 扶養手当
 - 教育補助金
 - 住宅補助金
- など

1年につき**30日間の年次有給休暇**。本国外で勤務する職員は2年に1回(勤務困難地では1年に1回)、家族とともに帰国休暇の制度

魅力ある職場環境



4、日本の若者は世界で活躍する用意があるか？

世界で活躍する人の理想像

- ◆ 基礎的な教養を持っている。
- ◆ 国際的に通用する言語を使える。
- ◆ 独自の発想ができ、自分を語れる。

(山極 壽一京大総長、中央公論、2015年2月号)

国際人に必要な3要件

日本の歴史、文化を説明できる
国際的な視野で考え、議論できる
英語でコミュニケーションができる

(松浦晃一郎元ユネスコ事務局長)

グローバル事業で活躍する人材に求める素質、知識、能力

海外との社会・文化、価値観の差に興味・関心を持ち、柔軟に対応する姿勢

既成概念にとらわれず、チャレンジ精神を持ち続ける

英語をはじめ外国語によるコミュニケーション能力を有する

グローバルな視点と国籍、文化、価値観、宗教等の差を踏まえたマネジメント能力

企業の発展のために、逆境に耐え、粘り強く取り組む

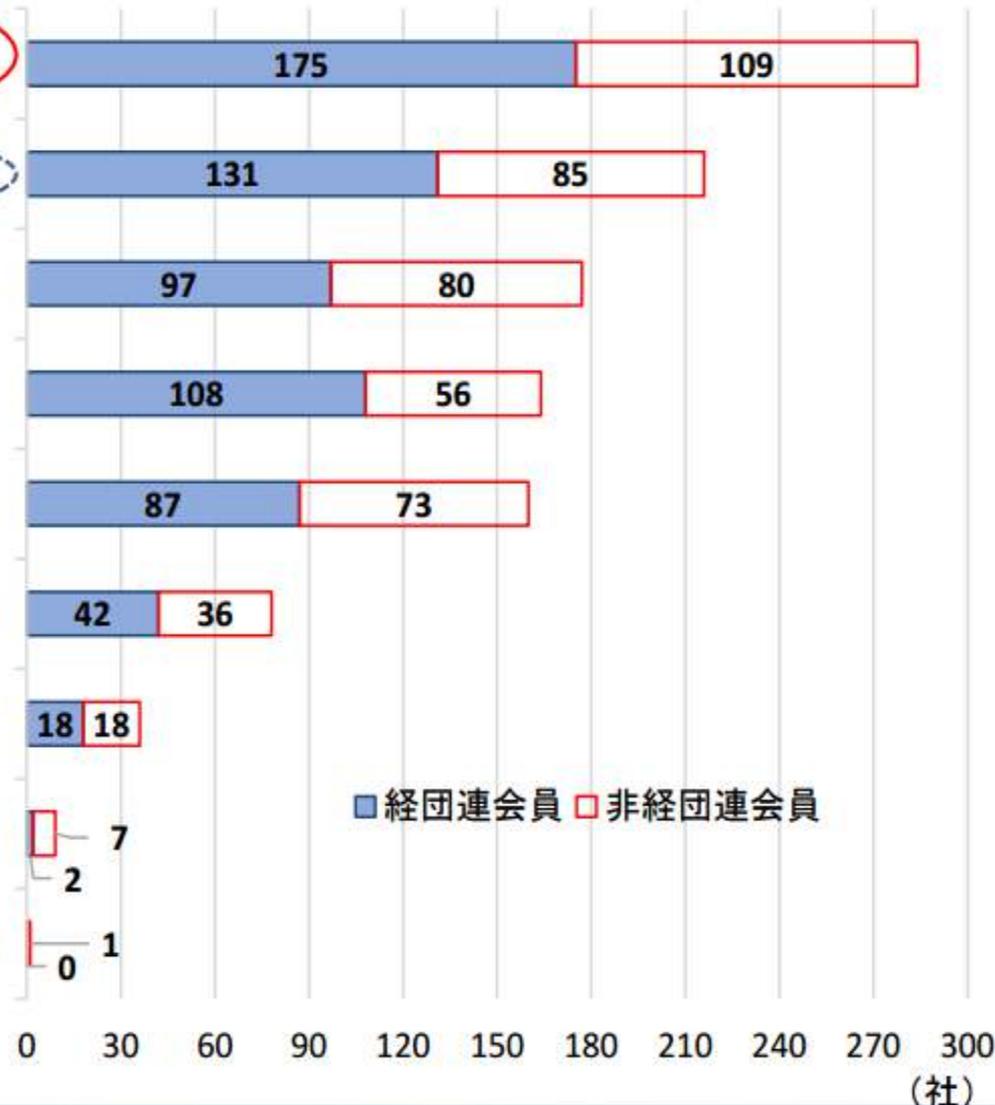
当該職種における専門知識

個別企業の利益を越えて、進出先地域や国の繁栄を考えられる高い公共心、倫理観を持つ

日本文化、日本史、世界史、哲学等に関する知識

その他

n = 375 社 (複数回答)



日本の若者は「マイルドヤンキー」(博報堂原田曜平)

従来のヤンキーほどの攻撃性・違法性がなく、
本物の不良にもなり切れない若者。
強い地元指向、内向的、低い上昇志向。

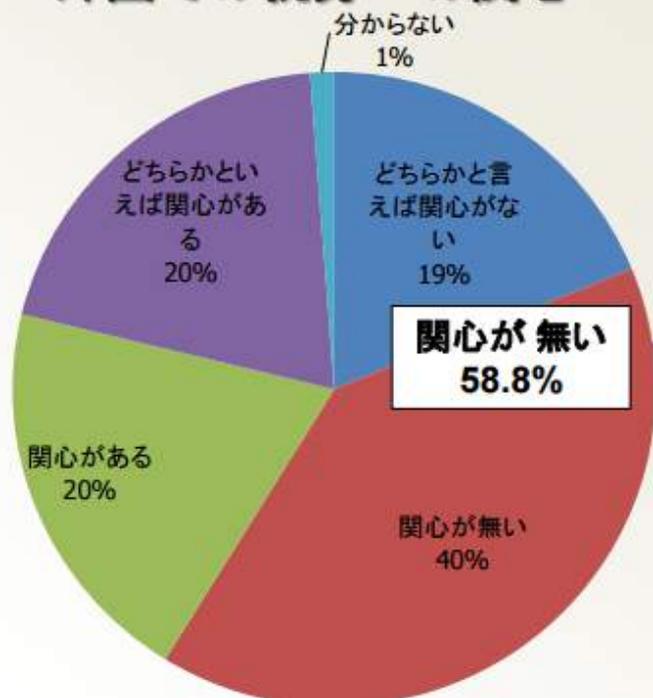
- 地元(家から半径5km)から出たくない
- 遠出はしない
- 仲間と群れるのが好き
- 「絆」「家族」「仲間」という言葉が好き
- 車(特にミニバン)が好き
- ショッピングモールが好き



外国で働くことに関心がない若者が6割

- 平成22年7月に内閣府が実施した「労働者の国際移動に関する世論調査」によれば、外国で働くことに関心がないとした20代の若者は 58.8% を占める。

外国での就労への関心



関心がない理由

- ・ 外国で生活することに不安を感じる 58.8%
- ・ 語学力に自信がない 55.7%
- ・ 家族や友人と離れたくない 43.3%
- ・ 外国で働くために必要な情報を知らない 33.0%

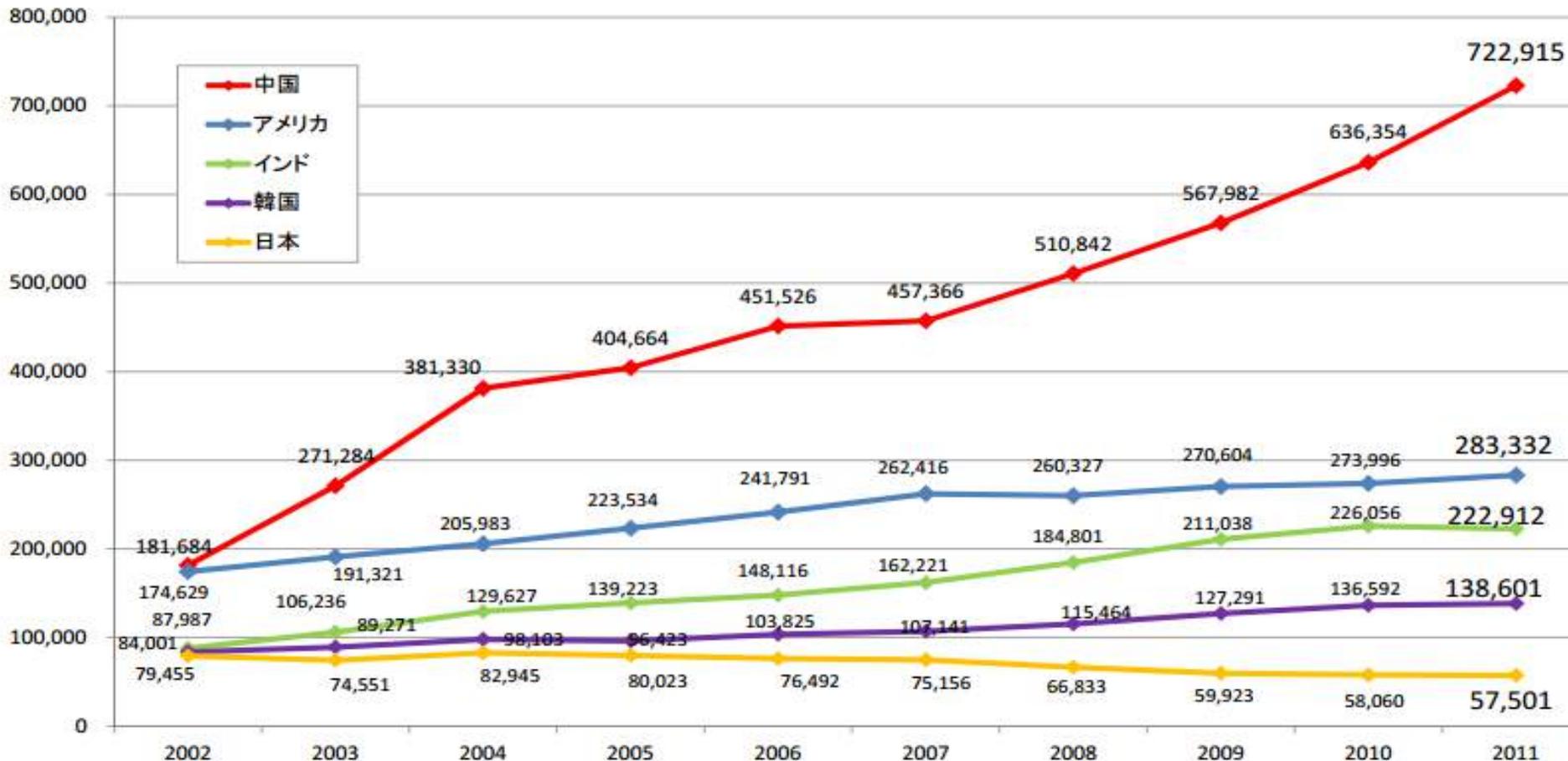
(関心がないとした者を100%とした場合・複数回答上位4項目)

(出展)内閣府が実施した「労働者の国際移動に関する世論調査」より

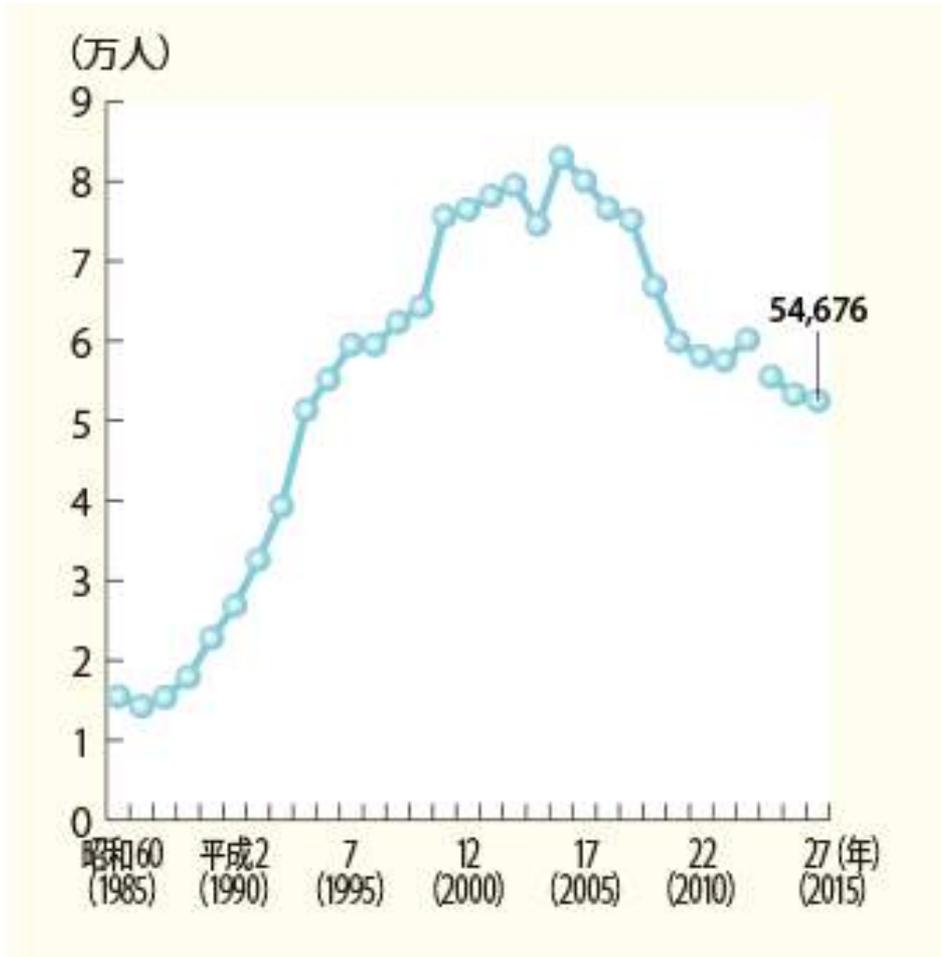
各国の海外留学生数

中国87万人、印31万人、独12万人、韓国11万人(2017年)

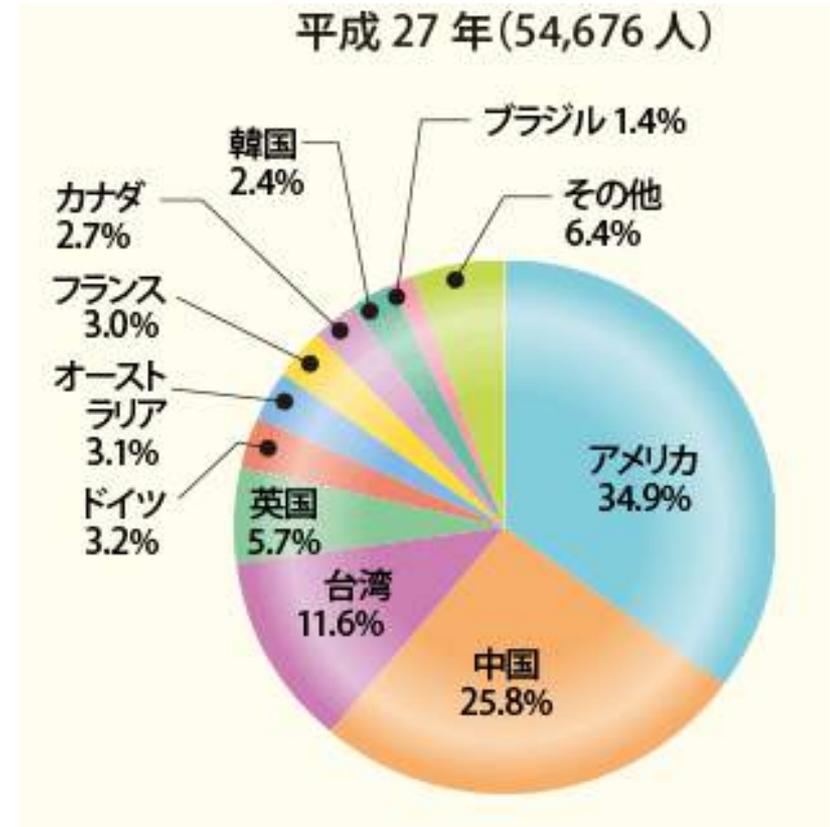
- ・諸外国における海外留学者数は、2002年以降、我が国をのぞき増加する傾向にある。
- ・特に、中国(722,915人、2002年度比4倍)、インド(222,912人、2002年度比2.5倍)等の新興国の伸びが著しい。



日本人の海外留学者数の推移

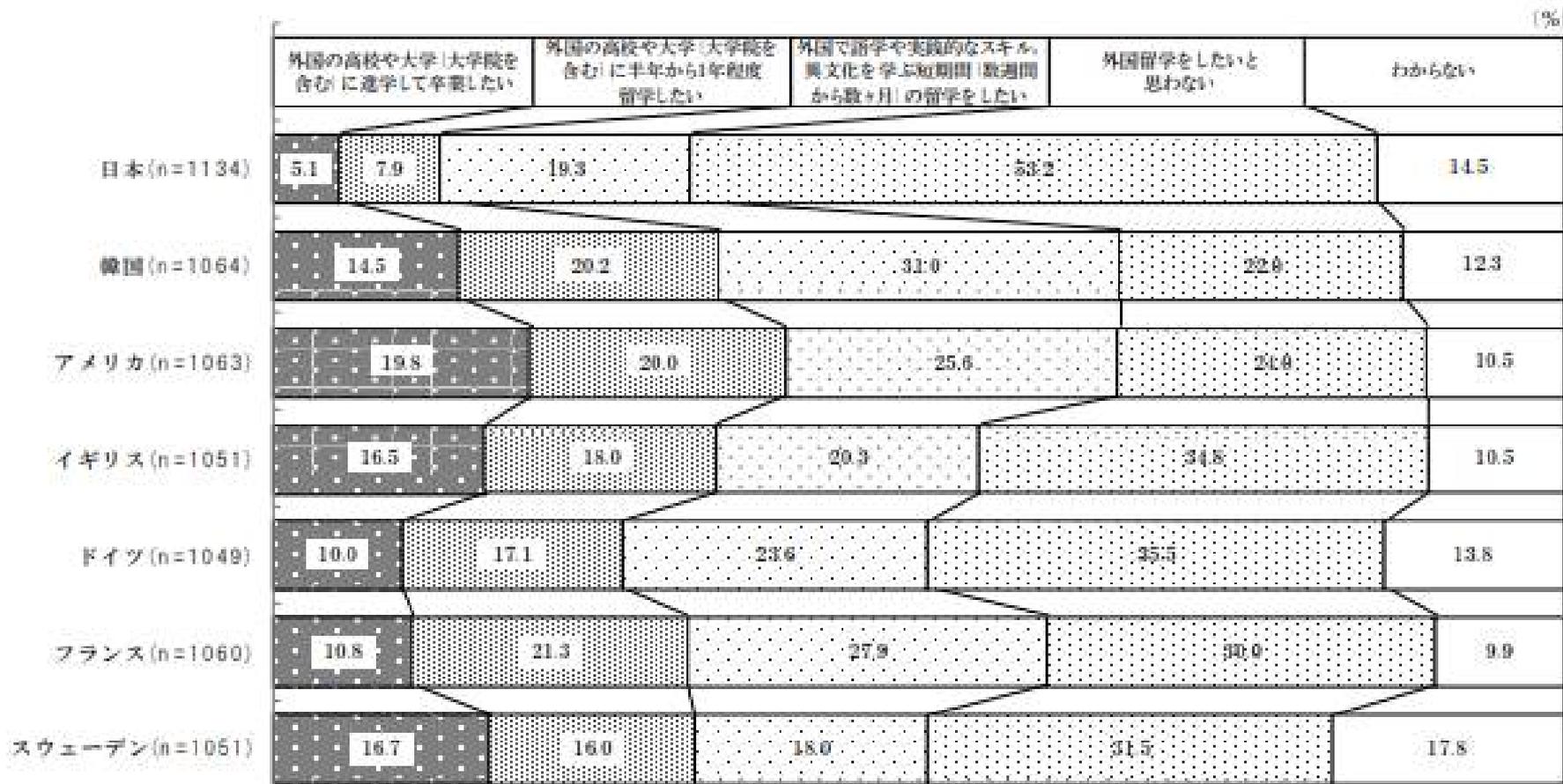


主な海外留学先



出典：内閣府、平成30年版 子供・若者白書

あなたは、将来外国留学をしたいと思いますか



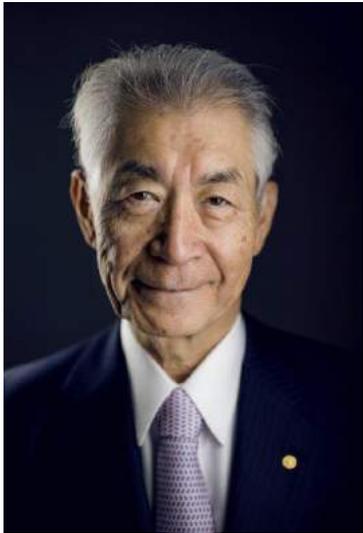
出典：我が国と諸外国の若者の意識に関する内閣府調査(平成30年度)
調査対象者は、13歳から29歳までの男女。

5、グローバル人材はこうすれば育つ

- 世界の動きに関心(強い好奇心)
- コミュニケーション能力を向上
- 英語能力を向上
- 海外に留学
- 自分自身に自信
- 使命感

グローバル・リーダーに必要な資質

- ◆ ヴィジョン
- ◆ リーダーシップ
- ◆ コミュニケーション能力
- ◆ インテグリティ
- ◆ 面の皮の厚さ



本庶佑

(2018年ノーベル生理学・医学賞)

「6つのC」を大切に、輝かしい未来を進んでいただきたい:

好奇心を忘れず、勇気をもって、困難な問題に挑戦し、必ずできるという確信を持ち、全精力を集中して、あきらめずに継続させること。

- ◆ Curiosity
- ◆ Courage
- ◆ Challenge
- ◆ Confidence
- ◆ Concentration
- ◆ Continuation

(出典:2017年、本庶氏の作新学院高校への手紙)



天野浩

(2014年ノーベル物理学賞)

「自分が一体何を欲しているかをきちんと見つめて、そして行動してほしい。

社会人になったら、やはり社会的な価値を追い求めていきたい。そのためには世の中で今何が起きているかを正しく知ることだ。

研究者にはありがちだが、狭い世界に閉じこもってはいけなない。世界の動きや日本の動きに関する情報を広く入手するためにアンテナを張る。どんな仕事でも自分のやっていることが社会でどういうポジションにあるのか、いつも把握しておくことが大事だ」

(出典:日経新聞、2019年4月3日)



柳井正

(ファーストリテイリング会長)

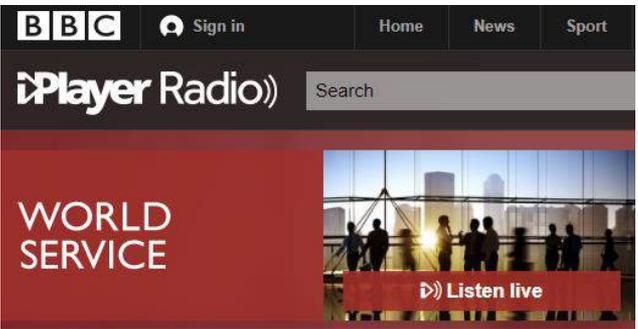
「若い人たちにまず取り組んでもらいたいことは、好奇心を持つことだ。その上で一つのことを追求する。どんな職業でもその道のプロになることが大切。

もし自分が20代なら、職業は何でもよいが、世界で活躍できるビジネスマンになりたい。

好きなことを早く見つけ、一生の仕事にすることが一番大事だ」

(出典:日経新聞、2019年4月1日)

世界の動きを追う



キャッチ!
世界のトップニュース

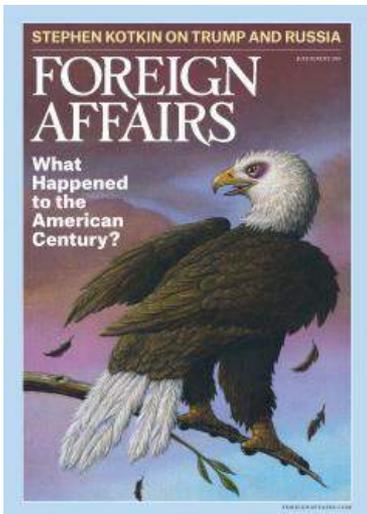
国際報道
2017

ワールド
ニュース



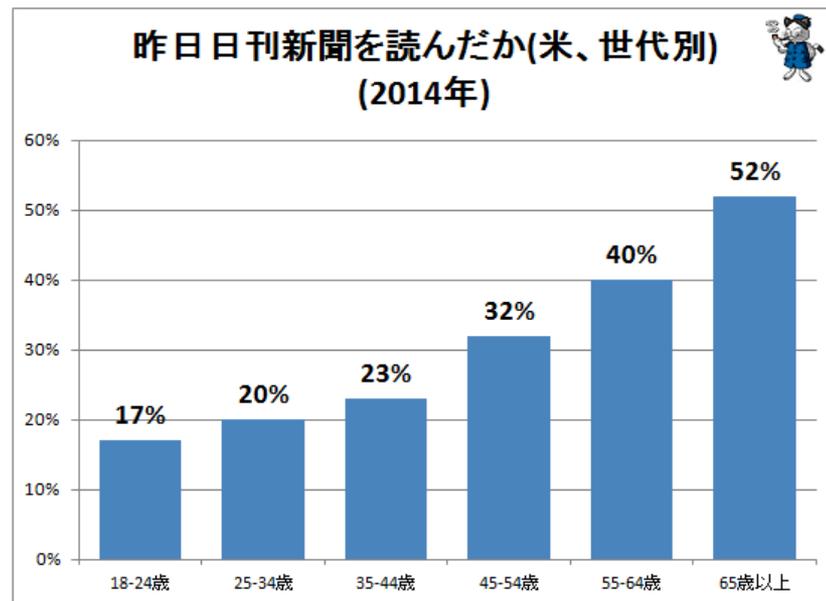
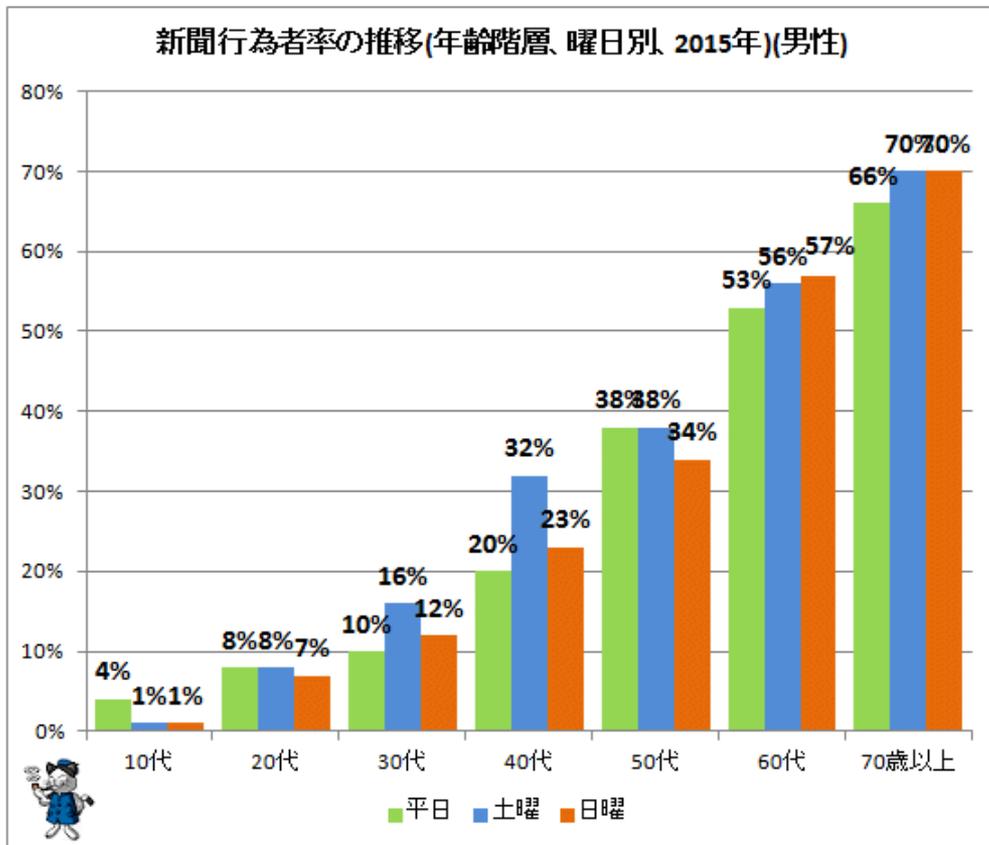
朝一番 世界をつかむ

BS1 月曜～土曜 午前7時00分～7時50分



新聞を読まない日本の若者 — 先進国共通の傾向

(該当日に15分以上新聞を読んだ人の割合)



政治や社会の情報を入手する際に利用するメディア

政治への関心の有無それぞれを100として

(%)

関心がある	53.6	関心がない	46.4
テレビ	69.2	テレビ	62.9
ニュースサイト	64.4	ニュースサイト	47.4
Twitter	43.8	Twitter	39.9
新聞	31.3	LINE	24.8
LINE	21.1	新聞	12.3
マスメディアのサイト	18.3	マスメディアのサイト	6.7
本・雑誌	15.3	本・雑誌	4.7
その他SNS	5.0	その他SNS	3.9
ラジオ	4.1	ラジオ	2.4
Facebook	3.9	Facebook	1.9
特定のサイト	3.7	特定のサイト	0.9
その他	0.2	その他	0.0
無回答	1.9	無回答	4.5

LINE NEWS

主要ニュースからエンタメまで！
今ホットな話題がLINEで読める

LINE NEWS DIGEST

毎日届く、厳選ニュース

編集部が幅広いジャンルから記事を厳選！8本に
まとめた「ダイジェスト」が1日3回、LINEに届く



YAHOO! JAPAN ニュース IDでもっと便利に新規取得
ログイン PayPay連携で最大半額クーポンを獲得

キーワードを入力



トップ

速報

映像

個人

特集

意識調査

ランキング

主要

国内

国際

経済

エンタメ

スポーツ

IT

科学

・輸出規制 韓国が国産化推進へ



低い日本人の英語能力

アジア主要国のTOEFLスコア平均の推移と日本との比較 (2015年)

		2015	2005年から 2015年の増減	2015年 日本との比較	2014	2013	2012	2010	2009	2007	2005
1	シンガポール	97	-3	26	98	98	98	98	99	100	100
	インド	90	-1	19	91	91	91	92	90	84	91
	フィリピン	90	5	19	89	89	89	88	88	88	85
	マレーシア	89	0	18	89	89	89	88	88	87	89
2	香港	85	5	14	83	83	82	81	81	80	80
	インドネシア	84	4	13	84	82	79	78	79	78	80
	韓国	83	11	12	82	85	84	81	81	77	72
	台湾	80	9	9	80	79	78	76	74	72	71
	ベトナム	80	9	9	79	78	77	73	70	70	71
	ミャンマー	80	7	9	78	79	79	74	70	75	73
	中国	78	2	7	77	77	77	77	76	78	76
	タイ	77	5	6	74	76	76	75	74	72	72
3	モンゴル	75	9	4	72	70	68	73	75	65	66
	日本	71	6	0	70	70	70	70	67	65	65
	カンボジア	68	-3	-3	69	69	68	63	68	63	71
	ラオス	66	1	-5	64	68	71	67	60	65	-

※スコアは2005年から2015年の増減
Test and Score Data TOEFL iBT 2015 -Asia- より

インド人のグローバルリーダーが多い理由



Microsoft

Pepsico

Google

Citi

BOSE

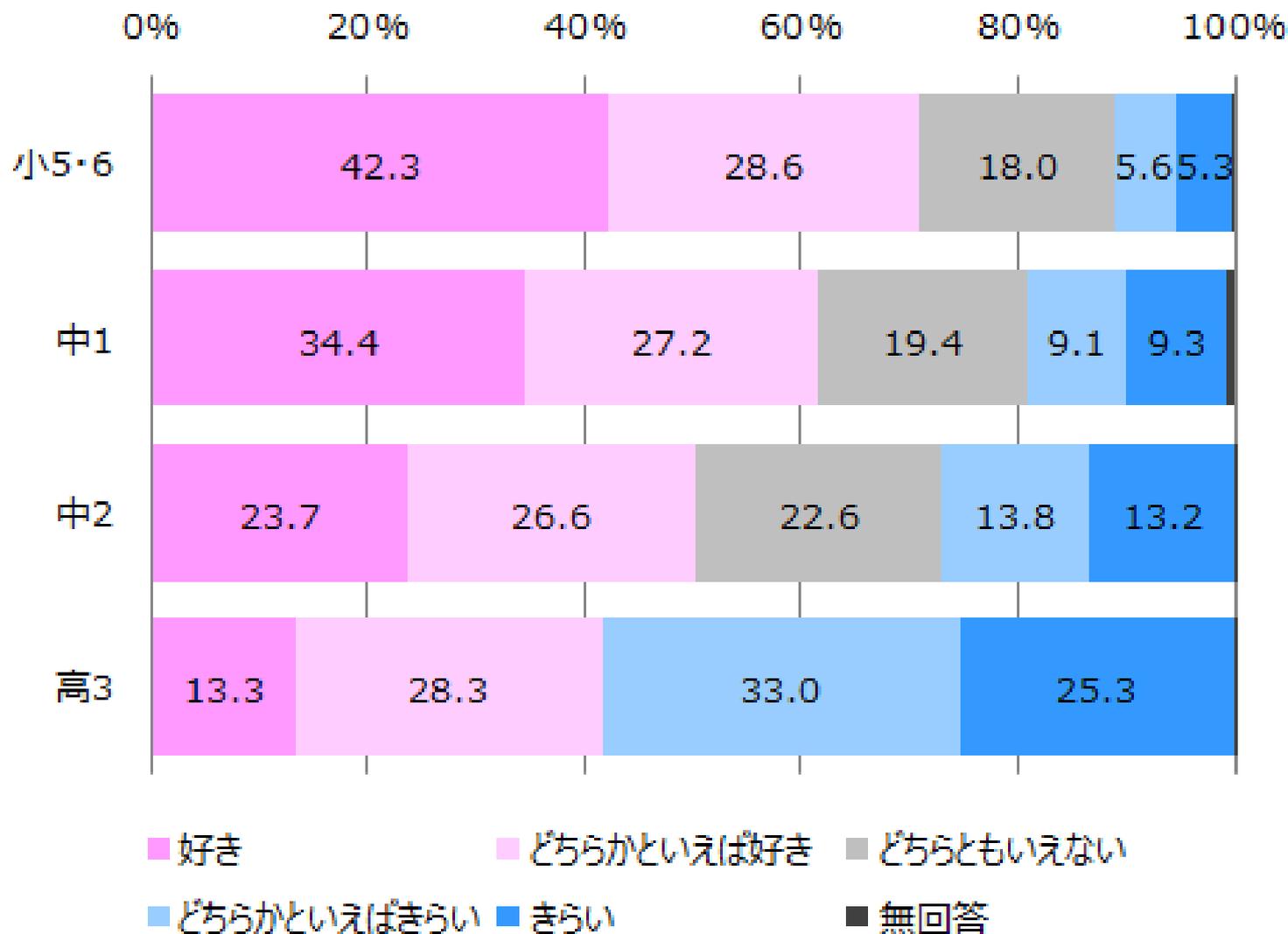
HP



グーグルもマイクロソフトも--なぜ米IT企
業はインド人CEOを好むのか

”Of all the immigrant groups coming in today, Indians are head-and-shoulders above others, and this is partly because of their English language skills and also the advanced education that many of them are bringing to the U.S.” (Richard Herman, coauthor of “the U.S., *Immigrant, Inc.* ”)

小中高・英語は好き・きらい？



出典：平成26年度文部科学省児童生徒の英語に対する意識調査

英語を、生涯かけて、楽しんで学ぶ

英語は何かを話すための道具にすぎない。

「英語を学ぶことが自分にとってどのような意味を持つのかを考え、自律的に、地道に、着実に、学習を継続したいものです」(鳥飼玖美子「本物の英語力」)

「言葉は一種の習慣だから、続けていないと忘れてしまう。英語の学習は一生続く作業だ。進歩を目指すのは楽しい。英語学習を一生の楽しみに」(小松達也「英語で話すヒント」)



海外留学をする



▶ トビタテとは？

▶ 留学奨学金 日本代表プログラム

高校生の留学

大学生の留学

保護者の皆さま

教職員の皆さま

HIGH SCHOOL STUDENT 高校生の留学

このページでは、高校生向けの留学情報を発信しています。高校生の留学事情やアンケート調査結果、実際に留学する際の準備ガイドや国別の留学ガイド、海外大学への進学ガイド、留学体験談など。ぜひ、留学についての情報収集にお役立てください。

NEWS

セミナー・留学
フェアのご案内

2019.07.01

【セミナー・留学フェア
のご案内】



2019.07.05

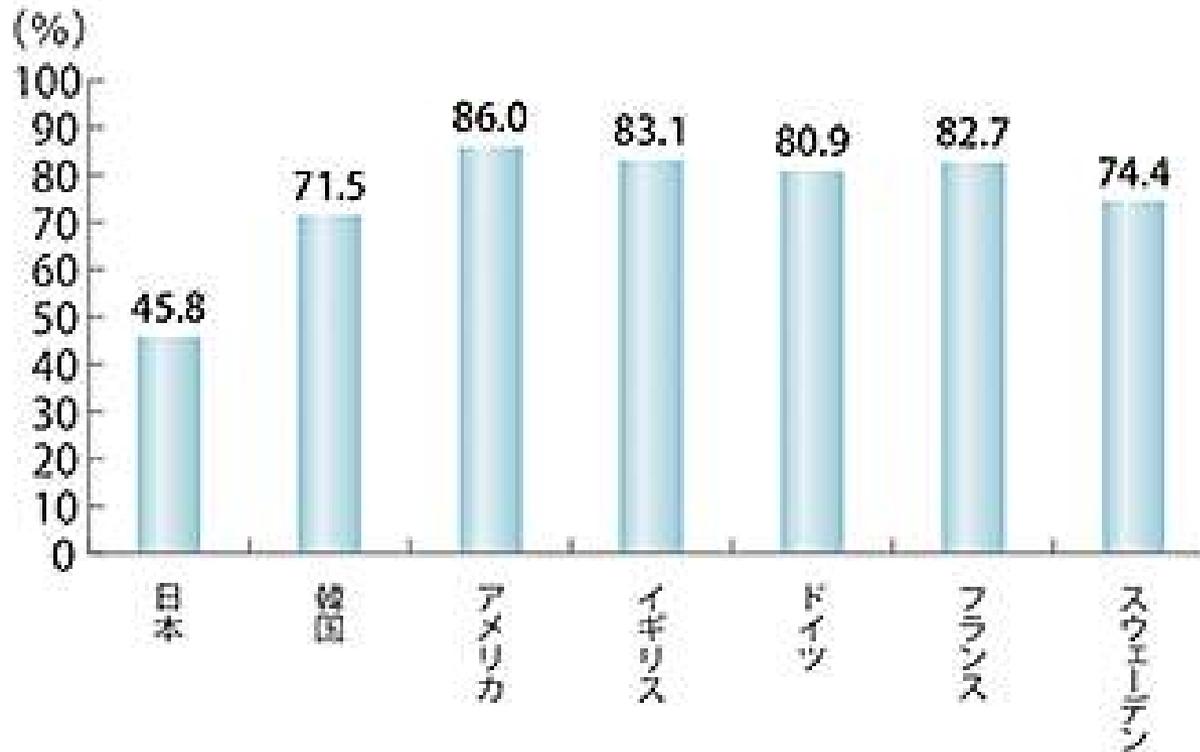
【#せかい部×ANA】3
組の親子海外レポーター
決定！渡…

留学で得られたものって何？

順位	留学で得られたもの（割合）
1位	視野が広がった（54.0%）
2位	語学力（33.1%）
3位	国際感覚・異文化（31.8%）
4位	友人（29.3%）
5位	価値観・考え方（24.0%）
6位	コミュニケーション力（16.0%）
7位	自身・度胸（15.0%）
8位	積極性（13.2%）

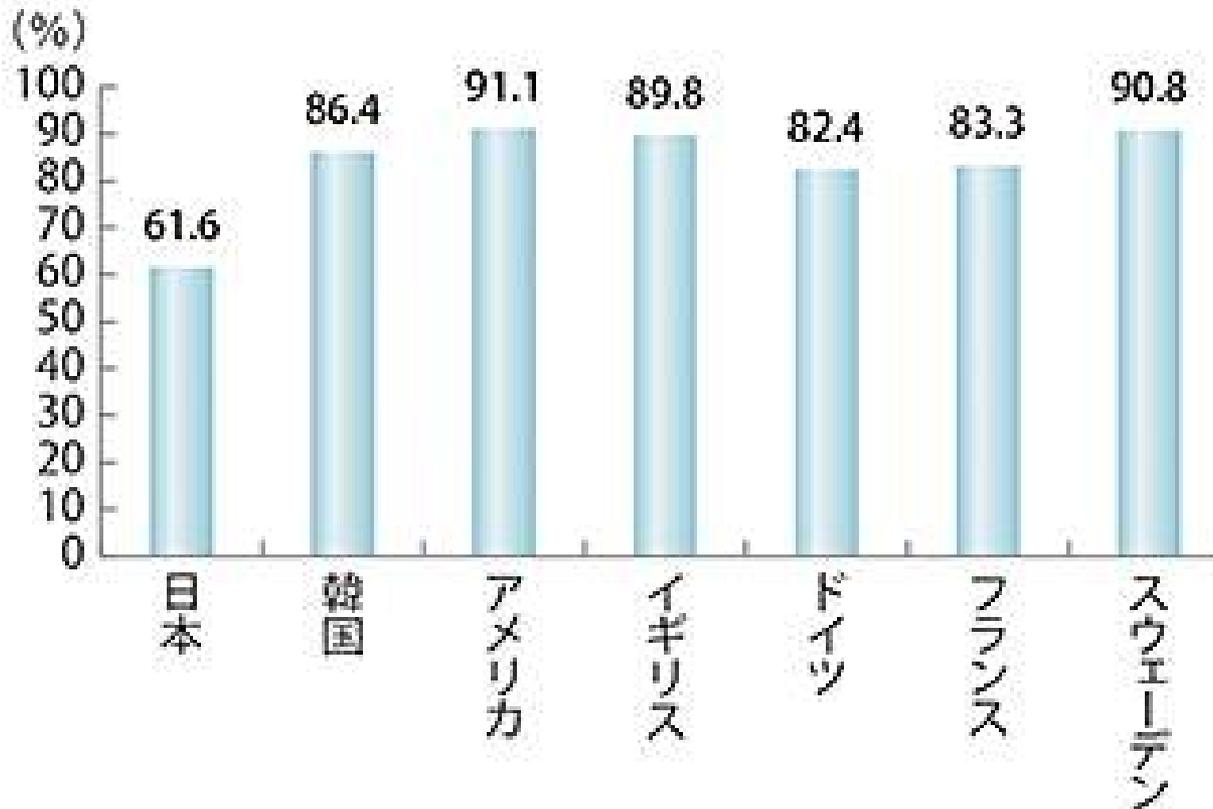
自分自身に自信を持つ

自分自身に満足しているか？



(注) 「次のことがらがあなた自身にどのくらいあてはまりますか。」との問いに対し、「私は、自分自身に満足している」に「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した者の合計。

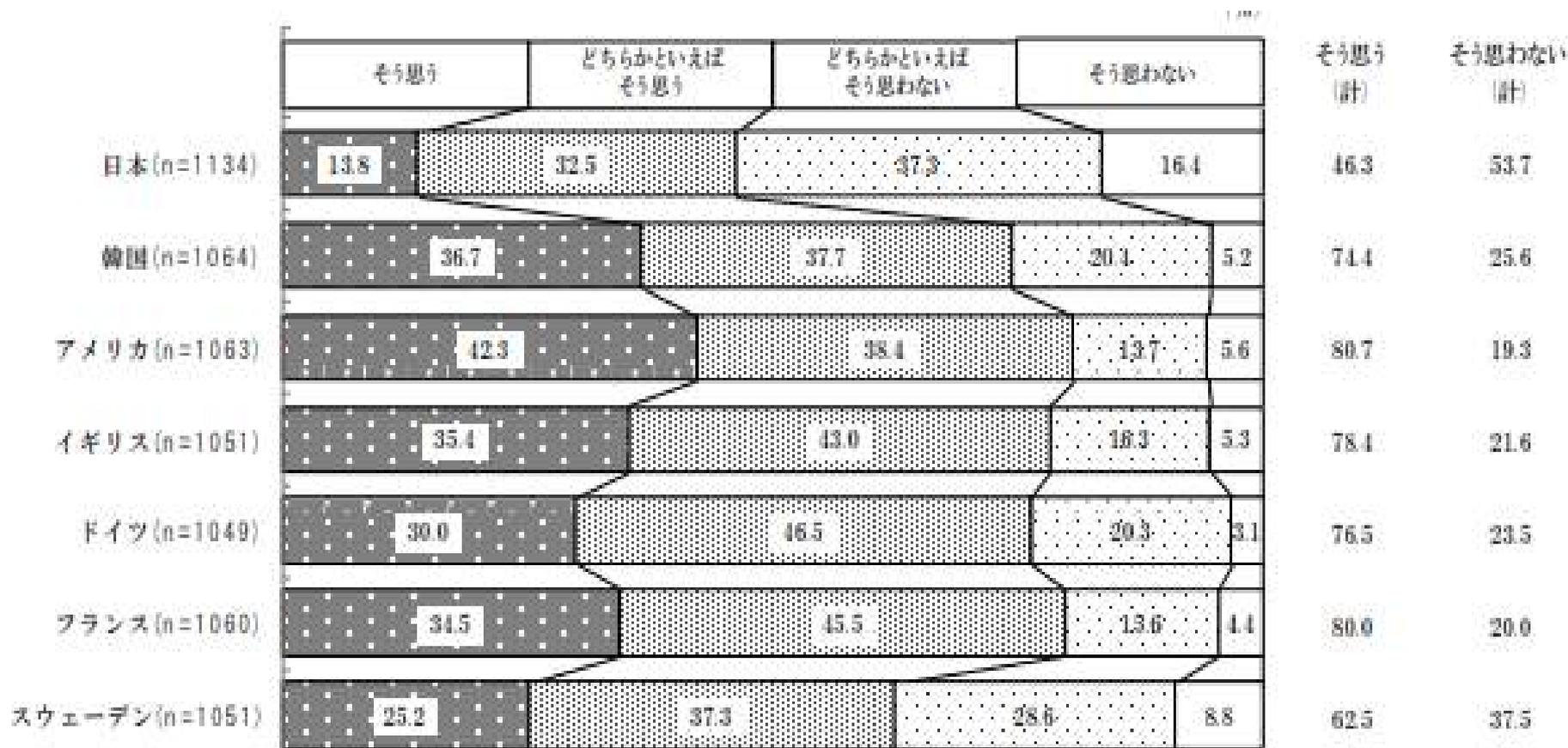
自分の将来について明るい希望があるか？



(注) 「あなたは、自分の将来について明るい希望を持っていますか。」との問いに対し、「希望がある」「どちらかといえば希望がある」と回答した者の合計。

出典：我が国と諸外国の若者の意識に関する内閣府調査（平成30年度）
調査対象者は、13歳から29歳までの男女。

自分の考えをはっきり相手に伝えることができるか？



出典：我が国と諸外国の若者の意識に関する内閣府調査(平成30年度)
調査対象者は、13歳から29歳までの男女。

「日本の女性は世界一になれる」

イネス・リグロン
ミス・ユニバース日本元最高責任者

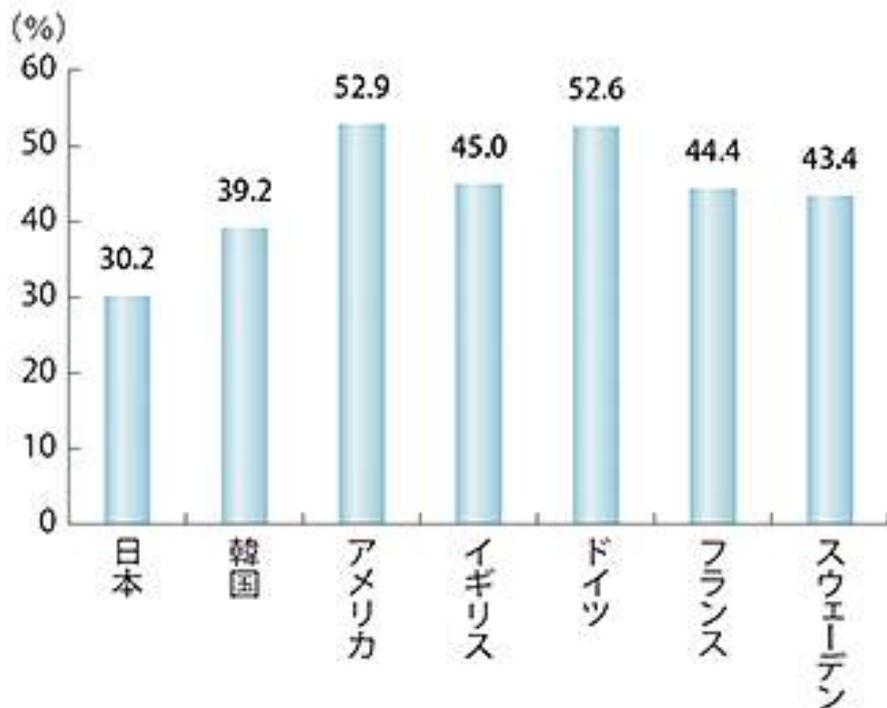
「短所にも気がついた。会話中に目を合わせない。意見をいわない。世界一になるために必要な個性や主張、なにより自信に欠けていた。」

(朝日新聞、2015年1月1日付記事)



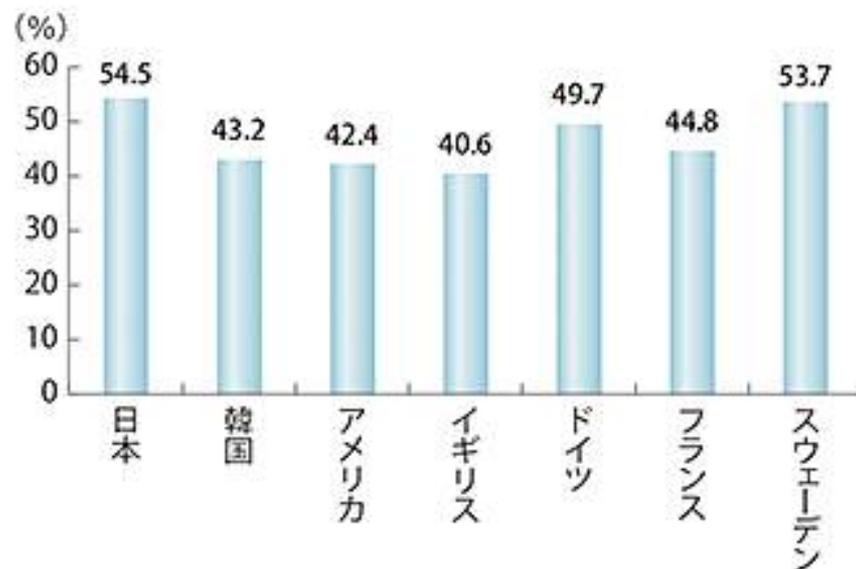
使命感

私の参加により、変えてほしい社会現象が少し変えられる



(注) 「次のような意見について、あなたはどのように考えますか。」との問いに対し、「私の参加により、変えてほしい社会現象が少し変えられるかもしれない」「そう思う」「どちらかといえば聞そう思う」と回答した者の合計。

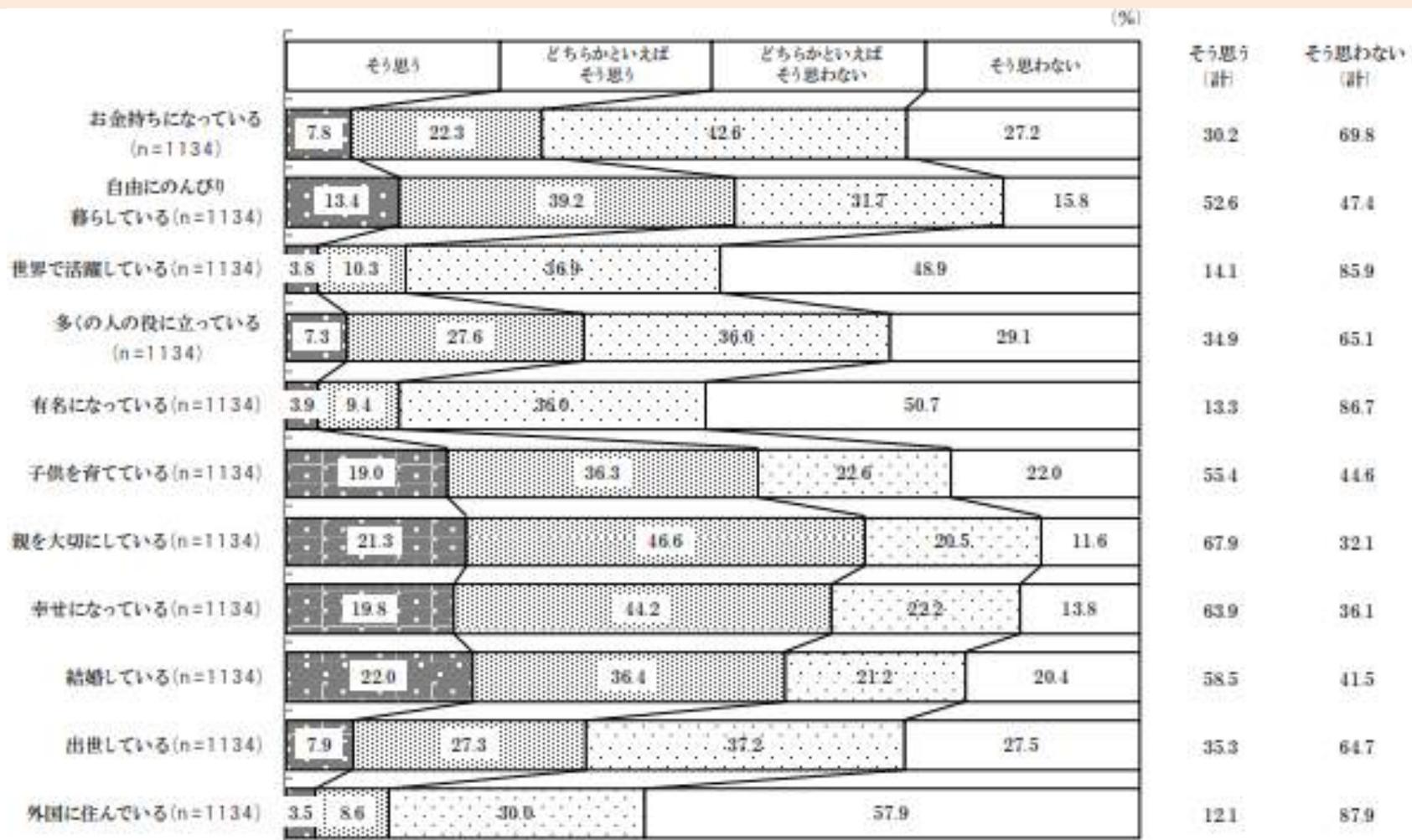
国のために役立つと思うようなことをしたい



(注) 「あなたは、これから述べることについてどう思いますか。」との問いに対し、「自国のために役立つと思うようなことをしたい」に「はい」と回答した者の合計。

出典：我が国と諸外国の若者の意識に関する内閣府調査（平成30年度）
調査対象者は、13歳から29歳までの男女。

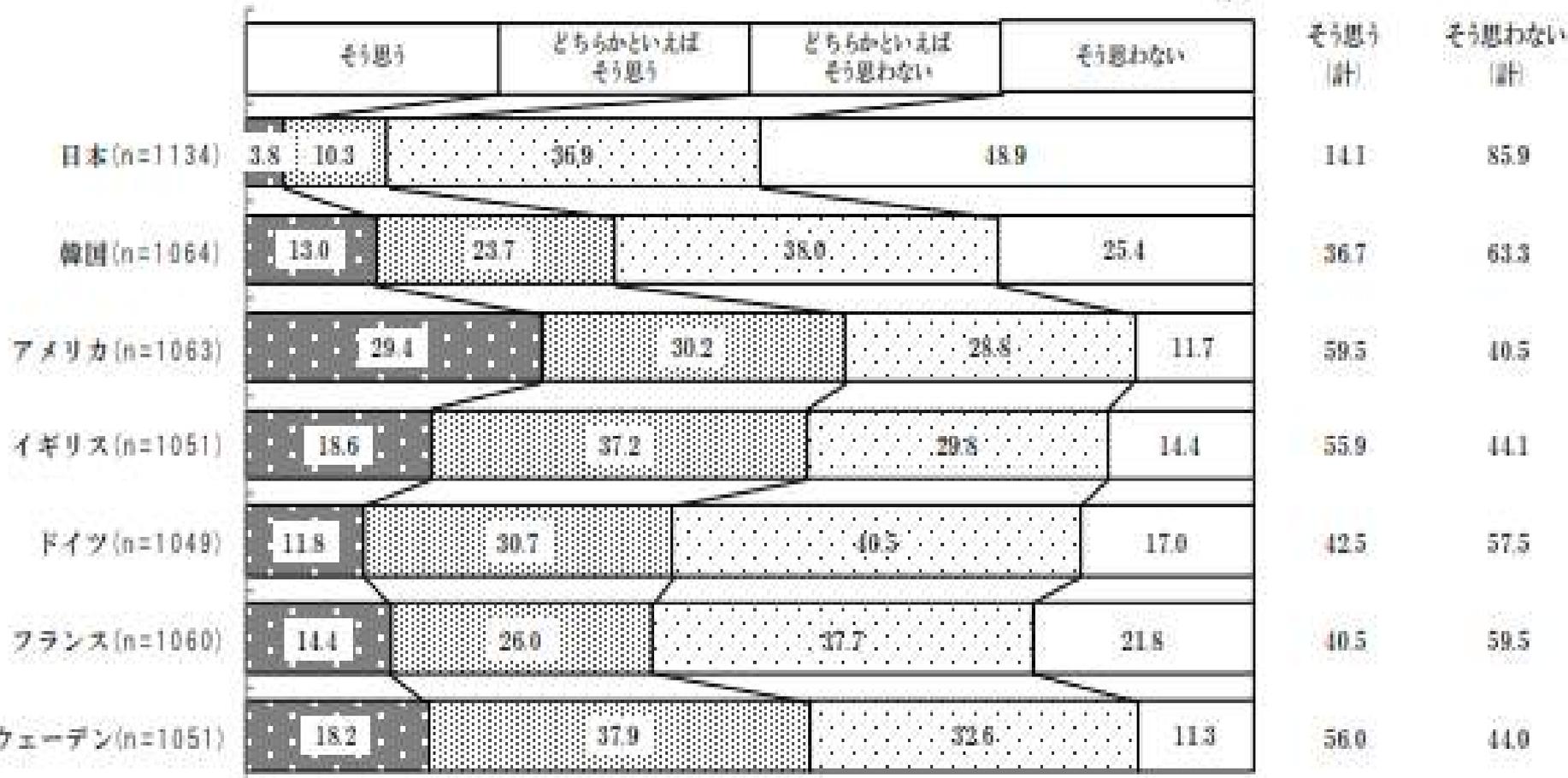
40歳くらいになったとき、どのようなになっていると思うか。



出典：我が国と諸外国の若者の意識に関する内閣府調査(平成30年度)
調査対象者は、13歳から29歳までの男女。

40歳くらいになったとき、世界で活躍していると思うか？

(%)



出典：我が国と諸外国の若者の意識に関する内閣府調査(平成30年度)
調査対象者は、13歳から29歳までの男女。

「使命感」が新たな創造のパワーを生み出す

「原発事故、災害、環境、エネルギー、領土問題、少子高齢化、安全保障など日本が抱える難しいテーマはたくさんある。満ち足りた幸福な社会だとはまだいえない。日本人には、世界に先駆けて様々な問題に取り組むべき宿命がある。そうした強い**使命感**が新たな創造のパワーを生み出すのではないかと思う」
(森英恵、日本経済新聞2013年5月5日)

“After the war, people had the guts to go abroad and establish their brands. Out of the rubble, Sony and Honda started to tap into the rest of the world. So did Panasonic and Toyota.” “**(Now) is another opportunity to stand up against the defeat.**”

(柳井正ユニクロ会長、タイム誌, 2013年5月13日)